

## マンノシルフルクトース-リン酸シンターゼ

Cat. No. EXWM-2475

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** この酵素は、土壌プロテオバクテリアおよび植物病原体であるアグロバクテリウム・チュメファシエンシス株C58から得られ、活性にはMg<sup>2+</sup>またはMn<sup>2+</sup>を必要とします。GDP-マンノースはADP-マンノースに置き換えることができますが、活性は同時に低下します。この反応の生成物はEC 3.1.3.79（マンノシルフルクトース-リン酸ホスファターゼ）によって脱リン酸化され、非還元性二糖であるマンノシルフルクトースを形成します。これは、浸透ストレスに晒されているいくつかのα-プロテオバクテリアによって生成される主要な内因性オスモライトです。生成物名のFは、スクロースのフルクトース残基が置換基を持つことを示すために使用されます。

**別名** マンノシルフルクトース-6-リン酸シンターゼ; MFPS

### 製品情報

**形態** 液体または凍結乾燥粉末

**EC番号** EC 2.4.1.246

**CAS登録番号** 92480-04-1 (not distinguished from EC 2.4.1.167)

**反応** GDP-マンノース + D-フルクトース 6-リン酸 = GDP + β-D-フルクトフラノシル-α-D-マンノピラノシド 6F-リン酸

**備考** このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。お客様の仕様に合わせてカスタム生産が可能です。

### 保管・発送情報

**保存方法** 短期保存の場合は+4 °Cで保管してください。長期保存の場合は-20 °C~-80 °Cで保管してください。